

事 業 報 告 書

目 次

【令和4年度事業報告書】

I 令和4年度総括	3
II 令和4年度事業報告	
1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業	7
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業	7
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業	8
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業	8
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業	9
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業	9
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業	10
8 公益目的事業の推進に資する事業	11
9 会議（評議員会、理事会、監事會、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会）	12
III 令和4年度事業報告の附属明細書	
1 文化事業課	16
2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）	21
3 視聴覚ライブラリー	25
4 コンサートホール・能楽堂	28
5 歌舞伎伝承館	34
6 青少年センター	37
7 総合野外センター	41
8 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む）	45
9 交流館（体育施設等を含む）	50
10 とよたシニアアカデミー	59
11 教職員会館	61

I 令和4年度総括

豊田市文化振興財団は、公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和4年度は、新たに「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」のスタートの年となりました。このビジョンに掲げた多彩な事業を展開するとともに、ウィズコロナ時代の「新しい生活様式」に即した新たな事業や、SDGsを意識した事業の展開にも取り組みました。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」においても重点取組施策として継続する「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」の実現を市民や文化団体等と連携して目指しました。
- (2) 第8次豊田市総合計画の後期実践計画事業に位置付けられている「市民によるアートプロジェクト推進事業」に重点的に取り組み、市民が積極的かつ継続的に文化イベントに関わる機会や文化芸術を見る・触れる機会を提供しました。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により開催可否が左右される「おいでんアート体験フェア」などの市民参加型事業については、ウィズコロナ社会の中で、市民の安全確保を最優先に配慮した事業を実施した上で、ボランティアの活躍機会や次代を担う子どもが文化芸術に触れる機会を創出しました。

2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組みました。
また、SDGsの目標達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組みました。
さらに、これまでの経験や実績を生かして、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底した上で、安全安心な施設運営と慎重な事業展開を図りました。
- (2) 青少年センターでは、事業を再構築し「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」の4本柱で推進しました。特に「若者の社会参加の促進」に重点的に取り組むため、既存事業を磨き上げるとともに、新規事業を立ち上げることで、効果的な機会を提供し意欲ある若者の育成に努めました。
- (3) 総合野外センターでは、自然の中での感動する活動体験や学びの機会を提供する事業を推進し、子どもたちの豊かな心身と社会性を育みました。また、昨年度、改善した事業体系について、さらに対象や内容などをきめ細かく工夫して、より効果的な事業実施を図りました。
- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、新たに「科学を文化として楽しもうプロジェクト」を推進するため、日常の中で科学を楽しめる3つの新規事業に取り組みました。また、令和4年3月にリニューアルされたプラネタリウムの

新システムを活用した特別プログラムにより、天文への興味や関心を深めました。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指しました。

「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「個性豊かな地域社会の実現」及び「市民の活躍支援機能の強化」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、人と人をつなげるコーディネートや市民の「やる気」支援機能の強化を図りました。

- (2) 事業面では、多世代が暮らしやすい地域づくりの実現を図るために、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる場の創出に努めました。

これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情に合った地域課題解決型の事業を展開するため、地域住民、地域活動団体、コミュニティ会議、自治区、学校及び事業者等との情報共有に努め、共働して地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業展開に取り組みました。

また、ウィズコロナ時代の「新しい生活様式」やSDGsを意識した新しい時代の事業を推進するとともに、地域のきずなの大切さを深め、地域力を引き出すため、地域と共に働く魅力ある事業の展開に努めました。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、伝統、文化、魅力、誇り、住民ニーズ及び課題等）の収集と発信を通じて地域課題の把握に努めました。地域の特色や実情を生かした交流館運営を通じて「個性豊かな地域社会の実現」を目指しました。

また、交流館運営委員会を積極的に活用し、各交流館が核となって地域との連携を深めるとともに、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、開かれた交流館運営に努めました。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくり、学び、交流、体験及び情報提供の機会を提供して、市民活動の実践を促進しました。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めました。

- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適宜、的確な具申を行いました。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られたノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させました。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保しました。

6 令和4年度 豊田市文化振興財団 事業・施設利用実績集計

施設名	事業実績		施設利用実績	
	件数(件)	参加者数(人)	件数(件)	利用者数(人)
文化事業課	34	150,084	-	-
市民文化会館	13	13,030	1,948	197,484
市民ギャラリー		文化事業課と連携	355	12,815
視聴覚ライブラリー	10	2,863	3,311	55,997
コンサートホール・能楽堂	42	23,974	677	51,947
歌舞伎伝承館	15	11,380	23	12,283
青少年センター	19	44,138	6,890	86,234
総合野外センター	17	8,579	639	43,205
産業文化センター	31	83,214	5,953	342,318
内 とよた科学体験館	29	82,673	1,078	181,148
内 産業文化センター	1	91	4,758	154,317
内 喜楽亭	1	450	117	6,853
とよたシニアアカデミー	3	5,253	-	-
教職員会館	-	-	2,601	47,707
事務所 計	184	342,515	22,397	849,990

交流館	257	25,393	72,675	1,890,726
交流館祭・ふれあいまつり	28	54,495	-	-
体育施設等	-	-	9,358	148,154
交流館 計	285	79,888	82,033	2,038,880

合 計	469	422,403	104,430	2,888,870
------------	------------	----------------	----------------	------------------

事業及び施設利用 合計	104,899件	3,311,273人
--------------------	-----------------	-------------------

II 令和4年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及を図りました。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 60事業

- 橋本昇三氏の豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）
- とよたこども創造劇場（文化事業課）
- 農村舞台アートプロジェクト2022（文化事業課、市民文化会館）
- 劇団四季ファミリーミュージカル（市民文化会館）
- 米村でんじろうサイエンスショー（市民文化会館）
- きかんしゃトーマスマジカル（市民文化会館）
- ロビー展示（視聴覚ライブラリー）
- 映画塾（視聴覚ライブラリー）
- 名フィル「カジュアル」シンフォニック・ジブリ（コンサートホール・能楽堂）
- ウィーン・シュトラウス・フェスティヴァル・オーケストラ
(コンサートホール・能楽堂)
- さつき能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂）
- 小中学校等アウトリーチ事業（コンサートホール・能楽堂）ほか

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

（1）文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 20事業

- とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）
- 舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー
(文化事業課、市民文化会館)
- 舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）
- ムービーづくりに挑戦（視聴覚ライブラリー）
- 大人のためのクラシック講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）
地歌舞伎の楽しみⅠ「バスで巡る農村舞台」（歌舞伎伝承館）ほか

（2）文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 11事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）
文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）
オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）
能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂）ほか

（3）文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 3事業

全日本かるた選手権大会（文化事業課）
とよた将棋フェスタ（文化事業課）
とよた囲碁まつり（文化事業課）

3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰しました。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化を図りました。

（1）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 1事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

（2）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 3事業

とよたデカラスプロジェクト（文化事業課）
市民文化活動助成事業（文化事業課）
イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）

地域文化に関する調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図りました。

（1）地域文化の保存、伝承及び普及を図るために調査及び資料収集を行う事業

事業数 1事業

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

事業数 7事業

動画配信事業「文化ちゃんねる」（文化事業課）
文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）
出張映画会（視聴覚ライブラリー）
萩野こども歌舞伎 YouTube 配信（歌舞伎伝承館）ほか

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 63事業

若者社会参加促進事業、若者活動支援事業、若者社会問題支援事業、若者俱楽部種まき事業、若者によるまちづくり提案事業他（青少年センター）
六所山で泊まろう、たっぷり六所山、親子自然体験塾、六所山day、野外活動体験会、小中学校等野外活動直接指導他（総合野外センター）
大人のゆうゆう星めぐり、サイエンスセミナー、実験観察研修会、演劇×プラネタリウム、レッツ・エンジョイ・サイエンス（産業文化センター）ほか

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業 (定款第4条第6号事業)

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートしました。

(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

事業数 4事業

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）
豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）
豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）
豊田市青少年音楽3団体ジョイントコンサート（コンサートホール・能楽堂、文化事業課）

(2) 青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）
子ども会事務支援（青少年センター）

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

（定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

市民に生涯学習活動の機会を提供する事業

（1）家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 257事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会の提供や、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場の提供に努めました。

ア 地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組

- ・崇化館／崇化館まなびLabo「子どもの居場所をデザインしよう」
- ・益富／motto サロン de 楽しもう！
- ・竜神／ふらっと竜神

イ これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会の創出

- ・逢妻／逢愛力フェスペシャル あいづま建築探訪～逢妻交流館の魅力再発見！
- ・美里／おもちゃで学ぶ☆SDGs ナゾトキ教室
- ・稲武／ぱんぱかぱーん！やきたて最高★カンタンおうちパン教室

ウ 事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会の創出

- ・梅坪台／大人のたまり場第2期「わたしがプロデューサー」
- ・末野原／ドローン操縦体験会
- ・藤岡南／あつまれ未来を育てるお母さん

（2）とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）
専門コース

はじめの一歩講座

8 公益目的事業の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行いました。

（1）地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務を行い、コミュニティ会議を側面から支援しました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに取り組みました。

（2）指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

各指定管理施設の管理運営

施設数 52施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

（3）飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

9 会議

(1) 評議員会

名 称	期 日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月16日	市民文化会館 大会議室	議案第1号 令和3年度公益財団法人豊田市文化振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事及び監事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則の一部を改正する規則について 報告事項 令和3年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告について

(2) 理事会

名 称	期 日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月25日	市民文化会館 大会議室	議案第1号 令和3年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 令和4年6月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について 報告事項 理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について
6月臨時 理事会	6月16日	市民文化会館 大会議室	議案第6号 公益財団法人豊田市文化振興財団専務理事の選定について
12月臨時 理事会	12月23日	視聴覚ライ ブラー 集会室	議案第7号 令和4年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第8号 公益財団法人豊田市文化振興財団職員の配偶者同行休業に関する規則について

			<p>議案第9号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第10号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員就業規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第11号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第12号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第13号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について</p> <p>報告事項 理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について</p>
3月定期 理事会	3月17日	視聴覚ライ ブラーー 集会室	<p>議案第14号 令和4年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について</p> <p>議案第15号 令和5年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>議案第16号 令和5年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について</p> <p>議案第17号 公益財団法人豊田市文化振興財団組織規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第18号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第19号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員就業規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第20号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員就業規則の一部を改正する規則について</p> <p>議案第21号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則につ</p>

			いて 議案第22号 公益財団法人豊田市文化振興財団 再任用職員給与規則の一部を改正す る規則について 議案第23号 公益財団法人豊田市文化振興財団 特定業務職員給与規則の一部を改正 する規則について 議案第24号 重要な職員の選任及び解任につい て
--	--	--	--

(3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事会	5月12日	市民文化会館 会議室A	令和3年度業務及び会計監査

(4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月3日	産業文化 センター 多目的ホール	令和5年度文化表彰、青少年表彰及び地域表彰の 選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月19日		令和3年度事業報告について 令和4年度事業計画について 令和4年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	10月4日	市民文化会館 展示室	令和4年度モニタリング事業の評価につ いて 令和5年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月16日		令和4年度モニタリング事業の評価につ いて 令和5年度事業計画について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月29日	青少年センター 会議室	令和3年度事業報告について 令和4年度事業計画について 令和4年度モニタリング事業について 令和4年度青少年表彰について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月24日		令和4年度モニタリング事業の評価について 令和4年度モニタリング事業（後期）について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月19日		令和4年度モニタリング事業の評価について 令和5年度事業計画案について 令和4年度青少年団体傷害互助会運営状況について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月12日	コンサート ホール 多目的ルーム	令和5年度基本方針について 令和5年度事業企画案について ほか
第2回 企画運営委員会	9月9日		令和5年度事業企画案について ほか
第3回 企画運営委員会	3月16日	コンサート ホール リハーサル室	令和4年度事業報告・総括について 令和5年度事業計画について ほか

III 令和4年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課

子どもから高齢者まで幅広い世代が文化芸術に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしを応援し、文化事業を実施しました。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共に、文化芸術の力が社会の多様な場で生かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を開催しました。

(1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進しました。

文化活動者の発掘・人材育成と裾野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」や「演劇ファクトリー」、アートの魅力と情報発信を図る「とよたデカスプロジェクト」など市民の主体的活動を支援し展開しました。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「おいでんアート体験フェア」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として、引き続き実施しました。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
橋本昇三豊田芸術選奨受賞記念展	6月1日～5日	944人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催した。	博物館等の展示 自主
【隔年開催】西三河文協美術展	9月7日～11日	出品20人	県文化協会連合会西三河部主催の美術展に財団加盟文化団体から作品を募集し出展した。 安城市にて開催した。	博物館等の展示 自主
農村舞台アートプロジェクト2022	9月10日・24日	345人	農村舞台を会場として、ライブを開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図った（市民文化会館と連携）。	博物館等の展示 自主

県文連芸能大会	10月23日	出演16人	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図った。知立市にて開催した。	自主公演	自主
市民音楽祭2022	12月3日 ・4日	503人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催した。	自主公演	自主
第33回 歳末チャリティー作品展	12月9日 ～11日	429人	文化団体から提供されたアート作品を廉価で販売し、その収益を豊田市社会福祉協議会へ寄附した。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	12月17日 ・18日	187人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に、市民が運営する演劇祭を開催した。	自主公演	自主
県文連美術展	2月21日 ～26日	出品4人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図った。	博物館等の展示	自主
市民ギャラリー展	5月20日 ～22日 6月17日 ～19日	812人	会期を2回に分け文化団体による作品展を開催した。	博物館等の展示	共催
とよたこども創造劇場	5月19日 ～ 11月13日	参加者延べ 1,220人 公演 395人	演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催した。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2022	11月6日	1,200人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校の吹奏楽演奏会を開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
小倉百人一首競技かるた第61回全日本選手権	4月24日	127人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を開催した（全日本かるた協会と共に）。	競技会 自主
こども茶華道教室	7月16日 ～11月5日	参加者延べ 305人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供し、お点前と華展を実践した。	講座、セミナー、育成 自主

【新規】県民茶会	11月13日	参加者 27人	県文化協会連合会主催の県民茶会に豊田茶友会が出展した。西尾市にて開催した。	体験活動等	自主
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	22校 1,547人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した。学校教育の総合学習に寄与した(市民文化会館と連携)。	体験活動等	共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	まちなか芸術祭参加及び事業運営関連人数及びアートプログラム閲覧人数 111,811人	とよたまちなか芸術祭の開催、とよたアートプログラムマガジン(TAP)による情報発信など市民主体の文化イベントを創り上げるとともに、その過程において、市民の関わりしろを創ることにより、文化活動者の人材育成・発掘や関心層のすそ野拡大を図った。	講座、セミナー、育成	共催
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月18日～2月5日	参加者延べ 1,330人 公演 277人	演出と役者の2コースを設け、制作や広報などを含めた舞台芸術活動に係る幅広い人材を育成する講座と公演を開催した(市民文化会館と連携)。	講座、セミナー、育成	共催
とよた将棋フェス夕	6月25日	199人	子どもによる将棋対局や指導将棋を通じて将棋の普及を図る機会と市民の交流を図る機会を提供した。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月6日	323人	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催した。	体験活動等	共催
第43回 とよた囲碁まつり	2月12日	62人	プロ棋士の指導碁を通じて、囲碁の普及を図る機会と市民の交流を図る機会を提供した。	競技会	共催
おいでんアート体験フェア	2月26日	延べ 2,210人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行った。	体験活動等	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動助成事業	通年	9事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成(応募型) 自主
令和4年度豊田市文化振興財団大会	6月5日	485人	財団の基本方針を内外に示すとともに、従来の文化振興、青少年健全育成に加え、新たに地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、コンクール 自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月11日～1月16日	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行った。	助成 自主
とよたデカスプロジェクト	通年	12事業 10,938人	地域の魅力を発信するアート事業企画を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援した。	助成(応募型) 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規】文化情報広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
動画配信事業 「文化ちゃんねる」	通年	年間 11番組	ユーチューブによる動画配信サービスにより、市内の文化情報及び文化活動者等の情報を提供した。	調査、資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	4月・7月・ 10月・1月	4季刊 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	延べ団員等 活動人数 5,880人 定期公演 800人	定期演奏会、愛知県ヴォーカルアンサンブルコンテスト、東京国際合唱コンクールのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	延べ団員等 活動人数 6,753人 定期公演 935人	定期演奏会、マーチング全国大会ほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 受託

【その他事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行った。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援した。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	7団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月21日 5月31日	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行った。	— 自主

合計

事業総合計	34事業	150,084人	
-------	------	----------	--

2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、にぎわいを創出し、文化によるまちづくりに努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大状況や予防対策を考慮しながら、コロナ禍における公共ホールのあり方を発信しました。

また、新たにリニューアルした館内カフェのオープンスペースを活用し、市民が気軽に文化芸術に触れることができ、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活を送れるよう、文化芸術の鑑賞機会を提供し、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、市民の文化芸術活動の裾野を広げるためにアウトリーチ事業を推進しました。

さらに、「市民に愛される」施設を目指し、多目的ホール、小展示室の整備に施設管理者の視点で助言をし、より使いやすく「安全」・「安心」・「快適」な施設づくりの実現に向けて支援をしました。

（1）事業

施設の特色を生かして、音楽・演劇・芸能・講演・ワークショップなどの優れた文化芸術の鑑賞や体験事業を開催し、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供しました。また、文化芸術を通じた地域課題への取組を試み、市民や行政に信頼される事業を提供しました。

可児市文化創造センターと共にala Collectionシリーズvol.13「百日紅、午後四時」やCBCテレビと共に「花咲か“笑”タイムズ ジョイン 水谷千重子」などを開催しました。

さらに、幅広い年齢層を対象に「劇団四季ファミリーミュージカル」、「きかんしゃトーマスマジック」、「米村でんじろうサイエンスショー」などの鑑賞事業を実施しました。

また、館内のカフェ施設では、地域住民や既存利用者が気軽に来館し自由に交流することができる事業を実施しました。

（2）施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、利用者の意見・要望を把握し、市民目線の対応とニーズに合わせた支援を行い、より親しまれる施設となるよう努力をしました。

「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供において、令和4年下半期からの大会議室・応接室改修工事の支援を通じ、専門施設の職員としての意識の向上が更なる専門知識の習得など専門性の向上につながりました。また、施設・設備点検の日常化が、異常の早期発見、早期処置につながり、修繕経費の縮減と施設の延命化に努めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【顧客開拓事業】 ワンコインシネマ 俱楽部	5月29日	中止	懐かしい名作、限られた上映しか 機会の無かった隠れた名作まで、 幅広い上質な映画をワンコイン で市民に紹介する予定であった が、コロナ禍により中止とした。	主催公演 自主
【コラボ事業】 花咲か“笑”タイムズ ジョイン 水谷千重子	6月18日	1,604人	CBCテレビ「花咲かタイムズ」メ ンバーによるコンサートを行 い、当館に親近感を感じ、肯定的 に捉える市民を増やした（CBC テレビ事業部と共に）。	主催公演 自主
【こども向け事業】 きかんしゃトーマス ファミリーミュージ カル	6月26日	1,458人	幼児から小学校低学年対象の親子 向け鑑賞事業。親子で舞台芸術に 親しみ、家族のコミュニケーションを促進する機会を提供できた。	主催公演 自主
【こども向け事業】 米村でんじろう サイエンスショー	8月27日	958人	テレビ等でおなじみ「米村でんじ ろう」のサイエンスショーを開催 し、科学の不思議や楽しさを親子 で体験する機会を提供できた。	主催公演 自主
【地域活性化事業】 農村舞台アートプロ ジェクト2022	9月10日 ・24日	345人	農村舞台を会場として、各種ライ ブを開催し、農村舞台の可能性を 創造するとともに、地域の活性化 を図った（文化事業課と連携）。	博物館等 の展示 自主
【こども向け事業】 劇団四季ファミリー ミュージカル「人間に なりたがった猫」	9月25日	1,433人	“仲間の大切さ”や“生命の尊さ”、 “勇気を持つ心”など、作品に込め られたメッセージを家族で楽し み、学び、きずなを深める機会を 提供した。	主催公演 自主
【コラボ事業】 ala Collection シリー ズ vol.13「百日紅、午 後四時」	10月9日	313人	可児市文化創造センターalaとの 共同開催。市毛良枝らが出演し 「人生百年をどう生きるか」を問 いかけるコメディタッチの演劇 を公演した。（一財）地域創造「地 域の文化・芸術活動助成事業」を 活用した。	主催公演 自主
【芸能事業】 とよた寄席	1月21日	354人	人気落語家による落語会を市内 の落語愛好団体と共に開催す ることができた。	主催公演 自主

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【鑑賞機会創出事業】とよた☆こどもアート体験支援プロジェクト	通年	寄附10個人・団体 招待26人	企業・団体・個人の協力の下、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供した。	講座、セミナー、育成 自主
【施設利用推進事業】舞台お困りごと相談窓口	通年	23人	ホールの利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催した。	講座、セミナー、育成 自主
【館内カフェ事業】コンサート、落語会ワークショップ、おはなし会ほか	通年 (年237回)	3,330人	利用者や地域住民等が自由に交流することができる場として、小規模の展示やミニコンサート、定期的なワークショップ等を開催し、気軽に施設へ来館する機会を提供した。	講座、セミナー、育成・体験活動等 自主
【こども向け事業】ベイビーシアター「MARIMO」	8月12日	32人 (16組)	子どもの発達段階を踏まえた表現で作られた作品を子どもと一緒にあって作り上げるワークショップを、県内外の劇場と連携して行い、劇場ネットワークを広げることができた。 (公財)愛知県文化振興事業団の補助金を活用した。	講座、セミナー、育成・体験活動等 自主
【学校アウトリーチ事業】文化活動者派遣事業	通年	22校 1,547人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した。学校教育の総合学習に寄与した(文化事業課と連携)。	体験活動等 共催
【舞台芸術人材育成活用・創造事業】とよた演劇ファクトリー	5月18日～2月5日	参加者延べ1,330人 公演277人	演出と役者の2コースを設け、制作や広報などを含めた舞台芸術活動に係る幅広い人材を育成する講座と公演を開催した(文化事業課と連携)。	講座、セミナー、育成 共催

合 計

事 業 総 合 計	13事業	13,030人	他に新型コロナウイルス感染防止のため、1事業を中止した。
-----------	------	---------	------------------------------

(4) 利用実績

市民文化会館

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
大ホール	184	80,465	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	216	32,205	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	192	33,994	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	199	20,914	絵画・彫塑・書道・花展等
リハーサル室・練習室	801	24,177	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	356	5,729	茶華道・会議等
計	1,948	197,484	

市民ギャラリー

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
展示室A・B・C	355	12,815	絵画・彫塑・書道・花展等

合計

利用総合計	2,303件	210,299人	
-------	--------	----------	--

3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たしました。講座などの開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図りました。

(1) 事業

今までの地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録した豊田の文化証言記録、過去に自主制作した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供しました。また、各種講座などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎました。

「夏休みふあみりー映画祭」、「らいぶらりーたより」、「映画塾」などの事業の展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めました。

(2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出しと貸館の業務だけでなく、利用上の相談、利用指導など、きめ細かな市民サービスに努めました。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全、安心に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指しました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
ロビー展示	通年	延べ 2, 616人	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示了。	博物館等 の展示 自主
映画塾	5月11日 6月 8日 7月13日 9月14日 10月12日 11月 9日	19人 15人 16人 25人 17人 29人 計121人	音楽・映画評論家から著名な映画の見所等の解説を聞き、映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を開催した。	自主公演 自主
【新規】 夏休みこどもシアタ ー	8月7日 ・ 21日	5人 10人	とよたの歴史を身近に感じるためにとよたのむかしばなしやとよたの人物記をこどもたちに紹介した。	自主公演 自主

夏休みふあみりー映画祭	8月28日 午前の部 午後の部	19人 15人	ライブラリーの所有する地域文化などをテーマとした作品を人気アニメディズニー映画と同時上映し、より多くの市民に周知する映画祭を開催した。	自主公演	受託
-------------	-----------------------	------------	---	------	----

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
利用団体交流会	通年	中止	利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る機会を提供する。	講座、セミナー、育成 自主
映像による郷土学習	10月22日	8人	とよたの人物記など自主制作番組を活用して地元顕彰会の会員を講師として郷土学習を実施した。	講座、セミナー、育成 自主
ムービーづくりに挑戦	9月18日 ・25日	3人	簡単な動画作成アプリを使用し、自分の作成したイラストの動画作成・編集を通してビデオ制作を学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
ビデオ塾入門講座	1月7日 ・14日 ・21日	13人	映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを開催した。	講座、セミナー、育成 受託

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
とよた定点観測	通年	一	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。	調査、資料収集 自主
らいぶらりーたより発行	5月・8月・11月・2月	一	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図った。	調査、資料収集 受託
出張映画会	5月11日 ・29日	22人 31人	豊田市が自主制作した郷土の作品など地域の歴史にスポットを当て、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映した。	調査、資料収集 受託

合計

事業総合計	10事業	2,863人	他に新型コロナウイルス感染防止のため、1事業を中止した。
-------	------	--------	------------------------------

(4) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
教材・機材貸出し	492	9,782	プロジェクト・DVD等貸出し
集会室・研修室 等	2,819	46,215	会議・研修会・講演会等
計	3,311	55,997	

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

(1) 事業

流動的なコロナ禍でも安定した実演芸術の提供に努めました。一流の芸術家による公演、親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、施設の特性を生かしながら発展性の高い事業を行いました。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみながら自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献しました。

(2) 施設運営

コロナ禍でも“安心”して施設を利用できるように、最新情報を基に徹底した感染症対策を実践しました。市民の文化活動の持続と促進を図るため、施設情報の充実と入手手段の簡易化に努め、利用手続や利用方法において利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行いました。

また、大規模修繕を見据えた的確な保全の提案・実施とともに、施設運営・設備に関するアンケートを実施し利用者の意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
【新規追加】日本全国能楽キャラバン能「花軍」	10月5日	197人	金剛流のみに伝わる能「花軍」を間狂言「菓争」とともに上演した（能楽協会との共催事業）。	自主公演 自主
ロビー・コンサート／出前コンサート	通年 (年20回)	1,398人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した。参合館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートを実施した。	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年11回)	1,056人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行った。プロの能楽師によるワークショップも開催した。	自主公演 共催

かーるくラシック	通年 (年7回)	2,901人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催した。100分のスペシャル版も企画した。	自主公演	共催
Stand on Stage	通年 (年5回)	24組 117人	音楽活動者(プロ・アマ問わず)に、気軽にホールの舞台に立つ機会を提供した。	施設の貸与	共催
トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーンプレミアム・コンサート豊田公演	4月9日	中止	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集結させ、コンサートを開催する(トヨタ自動車と共催)。	主催公演	共催
0歳からのパイプオルガン・コンサート	4月30日	675人	0歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催した。	自主公演	共催
さつき能	5月7日	205人	能「実盛」長島茂／新作講談「斎藤実盛」神田山緑による公演を開催した。	自主公演	共催
モルゴーア・クアルテット	5月21日	310人	クラシックからプログレッシブ・ロックまで演奏する日本屈指の弦楽カルテットの公演を開催した。	自主公演	共催
納涼能	6月12日	195人	能「実方」高橋忍／狂言「佐渡狐」大藏彌太郎による公演を開催した。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ46 「雅楽～雅の世界～」	6月25日	281人	雅楽の歴史や楽器のレクチャーを交えた入門編の公演を開催した。	自主公演	共催
オペラ・コンチエルタンテ	7月10日	372人	コンサート形式によるオペラ公演を開催した。	自主公演	共催
とよたハートフルコンサート2022	7月18日	828人	市内企業等の協賛を募り、名フィルによる、親子で楽しめる演奏会を開催した。	自主公演	共催
親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月28日	289人	能楽師による分かりやすい解説と鑑賞をセットにした親子向けイベントを開催した。	自主公演	共催
菊月能	9月11日	210人	能「融」浅井文義／狂言「右近左近」茂山千五郎による公演を開催した。	自主公演	共催

第24回豊田市民クラシック・コンサート	9月17日 ・18日 ・19日	1, 528人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.13 「カジュアル」シンフォニック・ジブリ	9月25日	817人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した(名フィルと共催)。	自主公演	共催
特別公演	11月5日	211人	能「求塚」大坪喜美雄／狂言「茶壺」野村又三郎による公演を開催した。	自主公演	共催
ミシェル・ダルベルト ピアノ・リサイタル	11月6日	278人	フランス政府から国家功労勲章を授与された現代のフランスを代表するピアニストの公演を開催した。	主催公演	共催
ヴィクトリア・ムロー ヴァイオリン・リサイタル	11月19日	316人	世界の第一線で活躍し、“ヴァイオリンの女王”と称されるヴィクトリア・ムローの公演を開催した。	主催公演	共催
マリコとオペラ	11月23日	711人	“オペラ通”として知られ、脚本も手掛けている作家林真理子が、オペラの魅力を届ける公演を開催した(東海テレビと共催)。	主催公演	共催
狂言づくし	11月27日	223人	東京の野村万蔵家、名古屋の野村又三郎家による狂言のみの公演を開催した。	自主公演	共催
第25回 豊田市民演能会	12月3日 ・4日	340人	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する、市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催
徳岡めぐみ パイプオルガン・リサイタル	12月10日	275人	ホール・オルガニスト徳岡めぐみのリサイタルを開催した。セザール・フランク生誕100年を記念し、その楽曲を演奏した。	自主公演	共催
コンサートホール・フェスティバル	12月17日	683人	コンサートホール全館を公開し、親子向けのワークショップ・楽器体験・演奏会を開催した。	自主公演	共催
バッハ・コレギウム・ジャパン	12月25日	745人	世界的なチェンバロ、オルガン奏者・鈴木雅明が結成したオーケストラと合唱団による公演を開催した。「メサイア」を上演した。	主催公演	共催

ウィーン・シュトラウス・フェスティヴァル・オーケストラ ニューイヤー・コンサート	1月6日	540人	2019年のニューイヤー・コンサート以来4年ぶりの豊田公演で、歌手も出演する公演として開催した。	主催公演	共催
新春能	1月28日	239人	能「内外詣」金剛永謹／狂言「末広かり」茂山忠三郎による公演を開催した。	自主公演	共催
能楽堂コラボレーションシリーズ 劇団「柿喰う客」×能 樂×現代演劇 『世阿弥のキス』	2月12日	154人	“能楽”や“伝統芸能”をテーマとした「現代演劇」のオリジナル作品(作・演出:中屋敷法仁)を能楽堂で上演した。	自主公演	共催
反田恭平&務川慧悟 2台ピアノコンサート	2月5日	978人	若手ピアニストの中でも大きな存在感を示す反田恭平(ショパンコンクール2位入賞)と務川慧悟による2台のピアノによるコンサートを開催した(東海テレビと共に)。	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol. 14 「名曲」	2月25日	495人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施した(名フィルと共に)。	自主公演	共催
レ・ヴァン・フランセ	3月4日	777人	ポール・メイエが友人たちと結成した世界最高レベルの木管アンサンブルによる公演を開催した。	主催公演	共催
小中学生のための能狂言鑑賞会	3月11日	301人	小中学生を中心とした、分かりやすい能狂言の入門鑑賞会を開催した。また、同日午前に教員向け能楽セミナーを実施した。	自主公演	共催
やよい能	3月18日	176人	能「半蔀」鵜澤 光／狂言「鏡男」井上松次郎による公演を開催した。	自主公演	共催
第26回 とよたフレッシュコンサート	2月18日	306人	令和2年度から令和4年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
オルガン演奏体験講座	8月18日 10月11日 ・12日	37人	コンサートホールのジョン・ブランドンボー社製オルガンを実際に演奏することができる体験講座と子ども向けポジティフィオルガン体験講座を開催した。	体験活動等 共催
能楽入門講座	1月10日 ～2月7日	受講生 27人	能楽囃子の体験習得講座を開催した(全5回)。	体験活動等 共催
能狂言が見たくなる講座	7月16日 9月23日 12月7日 2月4日	522人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	6月4日 8月27日 10月22日	391人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
ふらっと能楽堂	5月22日 10月29日	105人	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
大人のためのクラシック講座	8月31日 1月14日	450人	クラシックへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座と集大成としてコンサートを開催した。	講座、セミナー、育成 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	延べ団員等 活動人数 1,490人 定期公演 1,087人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行った(団員数45人)。	体験活動等 受託
【新規】 豊田市青少年音楽3団体ジョイントコンサート	2月19日	738人	ジュニアオーケストラ、ジュニアマーチングバンド、少年少女合唱団の3団体ジョイントコンサートを開催した(文化事業課と連携/会場:市民文化会館)。	自主公演 受託

合計

事業総合計	42事業	23,974人	他に新型コロナウイルス感染防止のため、1事業を中止した。
-------	------	---------	------------------------------

(4) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
コンサートホール	183	39,072	コンサート等
能楽堂	65	6,212	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	139	3,292	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	290	3,371	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	677	51,947	

5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう事業を展開しました。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を果たしました。

(1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、3か所の交流館に出張し、歌舞伎出前講座や歌舞伎についての紹介・展示などのロビー展を実施しました。加えて専門家による解説講座の開催や歌舞伎を中心とした文化財を知る講座を開設しました。歌舞伎保存会と連携し、ワークショップを開催するなど、歌舞伎PR活動に努めました。

また、市内に点在する3つの歌舞伎保存会の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与しました。

(2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者が安全・安心・快適に利用できるよう、効率的な管理運営に努めました。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
中村いてう講演会	5月8日	169人	中村いてう氏による講話と、見得の実技とワークショップを行った。	講座、セミナー、育成 受託
知つておきたい！「豊田の農村歌舞伎ロビー展」 竜神交流館	6月11日～6月26日	281人	交流館に出張し、農村歌舞伎のPRパネルや小道具を展示し農村歌舞伎を広く知つてもらった。	博物館等の展示 受託
竜神サンデーサロン「小原歌舞伎に親しむ」 竜神交流館	6月26日	34人	交流館に出張し、歌舞伎の話や歌舞伎鑑賞をした後、「白浪五人男」の台詞や所作を体験し、身近に感じてもらった。	講座、セミナー、育成 受託
豊田市歌舞伎伝承館 クイズにチャレンジ！	7月21日～8月31日	417人	歌舞伎伝承館の展示を見てクイズに参加してもらい、回答者に啓発グッズのオリジナルウェットティッシュをプレゼントした。	体験活動等 受託

豊田市農村歌舞伎 出張パネル展示 豊田スタジアム	8月19日 8月27日	1,000人	名古屋グランパスエイト 主催のイベント「鮎の大祭典2022」で、パネル展示を行った。	博物館等 の展示	受託
地歌舞伎の楽しみⅠ 「バスで巡る農村舞台」	9月17日	9人	バスで賀茂原神社と磯崎 神社を見学し、農村歌舞 伎や農村舞台の話を聞い た。	講座、 セミナー、 育成	受託
YouTubeで歌舞伎伝承 館事業紹介を配信	9月25日～	277回	歌舞伎伝承館の事業案内 をユーチューブで紹介し た。	調査、 資料収集	受託
地歌舞伎の楽しみⅡ	10月16日	22人	小原地区で使われていた 民具や衣装の話を聞き、 こども歌舞伎のリハーサ ルを見学する。	講座、 セミナー、 育成	受託
文化まつり体験ブース 隈取りコースターの作 成	10月23日	160人	小原歌舞伎伝承事業実行 委員会との共催で、小原 の間伐材を使用した隈取 りの絵付け体験を行っ た。	体験活動 等	受託
知っておきたい！「豊田 の農村歌舞伎ロビー展」 崇化館交流館	10月8日 ～11月6日	979人	交流館に出張し、農村歌 舞伎のPRパネルや小道具 を展示し農村歌舞伎を 広く知ってもらった。	博物館等の 展示	受託
崇化館文化サロン「小原 歌舞伎がまちなかにや ってくる」 崇化館交流館	11月6日	55人	小原歌舞伎及び歌舞伎伝 承館のPR動画を流し、 紹介した。	講座、 セミナー、 育成	受託
萩野こども歌舞伎 YouTube配信	11月12日	228回	萩野こども歌舞伎の活動 休止前の最終公演をユー チューブで配信した。	調査、 資料収集	受託
歌舞伎のお面作り体験	11月12日	25人	四季桜祭りのイベント期 間に、小原歌舞伎保存 会との共催で開催した。	体験活動等	受託
豊田市歌舞伎伝承館來 館者アンケート	11月1日 ～12月27日	82人	来館者に簡単なアンケー トを行い、啓発品の配布 を行った。	体験活動等	受託
ありがとう旭歌舞伎「そ の42年の軌跡」展示 豊田市中央図書館	12月4日 ～12月15日	8,147人	令和4年に解散した旭歌 舞伎の歴史を振り返る記 念展示を行った。	博物館等の 展示	受託

事業総合計	15事業	参加人数合計 11,380人 ユーチューブ配信再生回数 505回
-------	------	----------------------------------

(4) 利用実績

内 容	件 数(件)	人 数(人)	利 用 内 容
利 用 件 数	2 3	—	特定団体利用件数
入 館 者 数	—	1 2 , 2 8 3	特定団体利用者数・常設展見学者数

6 青少年センター

コロナ禍が続き積極的な活動が制限される中、若者によるボランティア及び地域活動への参加促進を行政機関、学校教育機関及び市民団体と連携して実施しました。

さらに、先進的な取組を展開する民間事業者と積極的に連携し、若者の課題解決、体験活動の充実、創造の実現など経験値の向上を目指しました。

事業実施に当たり随所に SDGs の目標達成を意識した取組を織り交ぜるとともに、専門家・市民代表など有識者による青少年育成委員会の評価にスピード感をもって事業の改善向上に反映し、青少年の健全育成を推進しました。

(1) 事業

ア 若者の社会参加の促進

「高校生ボランティアスクール」「若者によるまちづくり提案事業」「若者活動支援事業」「サークル・グループ文化祭」など、意欲のある若者がより一層社会と関わるための支援を行いました。併せて「若者俱楽部種まき事業」「学生交流塾」など、若者の社会参加デビューを後押しする事業を実施しました。

イ 若者の自立支援

教育格差による貧困の連鎖解消を目指す学習支援「若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）」を愛知県教育委員会と連携して継続実施しました。また、「若者社会問題支援事業」では、婚活やキャリア教育など若者の社会的自立の支援、「若者活動支援事業」では、活動の発表機会や会場の提供などの支援をしました。

ウ 居場所づくり

「学習・卓球等若者開放事業」では、個人単位での自主学習、自主練習、親睦など若者のニーズと施設の空きスペースの有効利用と相乗効果を図りました。

エ 情報発信

ボランティアの募集や各種イベントや事業など、若者に有益な情報に特化した内容を SNS、メールマガジン及びホームページを使って配信しました。

(2) 施設運営

危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施により、青少年及び市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内での施設相互利用を含め、効率的な管理運営でサービスの向上に努めました。

また、事故は起きるという前提で危機管理意識を持ち、平時において異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めるとともに、日常の改善を積み重ね安定的で使いやすい施設運営を目指しました。

さらに、職員の専門分野の知識・能力、経営感覚の向上を目指し、積極的な研修参加や先進地視察など外部からの見識を得ることで業務能力の拡充を推進し

ました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
若者未来塾 (若者・外国人未来応援事業)	通年 毎週水・金曜 隔週土曜	延べ 287人	学力格差による貧困の解消につなげるため、学習支援を実施した。愛知県の委託事業(若者・外国人未来応援事業)と自主事業を組み合わせて実施した。	講座、セミナー、育成 自主
インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 39人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、学生の社会教育学習のサポートを行った。	体験活動等 自主
【新規】 若者俱楽部	通年	延べ 163人	若者をまちづくり等社会参加型事業の担い手として活躍する若者の集合体を形成した。	講座、セミナー、育成 共催
学生交流塾	通年	延べ 260人	学生らしい柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで“WE LOVE とよた”的実現に向けた活動を行った。	体験活動等 共催
【新規】 若者社会参加促進事業	通年	延べ 20人	公共団体が開催する事業等からの様々なボランティアの情報を発信し、青少年の求めるボランティアの機会に結びつけるマッチングを行った。また、社会参加を促進する動画を作成した。	体験活動等 共催
【新規】 若者活動支援事業	通年	延べ 2,239人	青少年センターサロン等で青少年団体、若者グループ、高校・大学等の発表機会の場を支援した。	体験活動等 共催
【新規】 若者社会問題支援事業	通年	延べ 96人	婚活やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施した。	講座、セミナー、育成 共催
とよた若者応援ネット『プラス』	通年	—	個人登録者の登録データとメールマガジン、Twitter を活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報の配信を実施した。	その他 共催
【新規】 若者俱楽部種まき事業	8月21日 10月30日 2月～3月	延べ 208人	若者俱楽部等に関心を持ってもらうように謎解きイベント等を開催した。	講座、セミナー、育成 共催

【新規】若者によるまちづくり提案事業	5月～2月	延べ 136人	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートした。	体験活動等	共催
高校生ボランティアスクール	5月～2月	延べ 358人	西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を行う機会を創出した。主に保育活動、福祉活動及び公共イベントに参加した。	講座、セミナー、育成	共催
学生まちづくり講座	7月～3月	延べ 405人	学生を対象にまちづくりに関する考え方や手法を学び、企画から実現まで一貫して行う講座を実施した。	講座、セミナー、育成	共催
サークル・グループ文化祭	文化祭 1月22日 実行委員会 7月～1月	2,319人 (内訳) 参加者 200人 来館者 2,100人 実行委員会 延べ19人	青少年団体メンバーで組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体及び新メンバーの獲得につなげる機会とした。	体験活動等	共催
学習・卓球等若者開放事業	通年	延べ 37,017人	自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として空室の提供や、定期的に卓球器具の貸出しを行った。	施設の貸与	受託
飯野地区子どもの居場所づくり事業	通年	延べ 591人	飯野小学校の空き教室で地区的子どもたちの放課後の居場所を提供し、遊びや体験行事の開催を通じて青少年の健全育成を行った。	体験活動等	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年団体傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するための互助会組織。団体活動中に不慮の事故に遭いかけを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給事業を実施した。 ※会員25,442人	その他 自主
令和4年度 豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰）	6月5日	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰を行った。	— 自主

レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	レクリエーション指導者団体の情報交換(定例会)を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行った。また青少年サークルを交流館事業に派遣した。	相談・助言	共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与した。	相談・助言	受託

合 計

事 業 総 合 計	19事業	44, 138人	
-----------	------	----------	--

(4) 利用実績

青少年センター

施 設 名	件 数(件)	人 数(人)	利 用 内 容
会議室・音楽室・軽運動室等	6, 890	61, 049	会議、研修、バンド練習、ダンス等

その他

施 設 名	件 数(件)	人 数(人)	利 用 内 容
ロビー・若者ルーム等	—	25, 185	たまり場等

合計

利 用 総 合 計	6, 890件	86, 234人	
-----------	---------	----------	--

7 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通じ、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めました。

新型コロナウイルス感染症に対応した野外活動と宿泊を伴う生活のあり方を提案実践し、安心と達成感のある施設利用を提供しました。

(1) 事業

この施設の活動に精通した所員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援しました。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験を、また、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施しました。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を展開しました。

(2) 施設運営

熱中症、感染症といった近年高まった不安要素と従来からある野外活動の危険要素とにより、施設利用をためらうケースが増加している時勢に、これらのマイナス要因への適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えました。

自然災害、老朽化及び利用障害に対応した施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献しました。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、多様な人が安心して楽しく利用できる施設であるよう取り組みました。

豊田市をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供しました。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設のさらなる有効活用を進めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
アウトドア事業 応援アウトドア	5月26日 7月24日 10月18日 12月3日	10人 12家族 (33人) 15人 120人	5月・10月「若園こども園で保育士対象に自然観察の講師」7月「足助・稻武交流館五平もちの講師」12月「岩倉小学校竹細工講師」として職員を派遣した。	体験活動等 自主

支援事業 (青年) 里山仕事体験塾	年 3回	中止	薪割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動を通して、青年の社会復帰支援を関連団体との共働で実施する事業 ※新型コロナウイルス等で団体と共に働く機会なく中止	体験活動等	自主
支援事業 (少年) 野外活動支援講座	年 3回	中止	不登校など、学校生活になじめなかつたり、障がいなどを持つ少年と支援者グループの野外活動を支援する事業 ※新型コロナウイルス等で団体と共に働く機会なく中止	体験活動等	自主
支援事業 (団体) 野外活動支援講座	年 3回	中止	野外活動事業を実施しようとする団体を支援する事業 ※新型コロナウイルス等で団体と共に働く機会なく中止	体験活動等	自主
大学連携事業	10月23日 10月29日 11月 5日 ~6日 11月13日	9人 9人 9人 9人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習をサポートした(愛知教育大学と共同事業)。	体験活動等	自主
六所山 キャンプクラブ	8月7日 3月21日	11人 13人	大学生キャンプスタッフと交流しながらキャンプ技術のステップアップや指導者養成の初步レッスン(ハイキング、野外炊事、キャンプファイヤー)を日帰りで実施した。	講座、セミナー、育成	自主
キッズキャンプ 実行委員会	年 6回 9月~3月	計画変更	実行委員形式から、大学生がキッズキャンプ当日の運営を担う形に変更した。事前の研修を「キャンプスタッフプログラム研修会」で行った。	講座、セミナー、育成	共催
キャンプスタッフ プログラム研修会	12月23日 1月14日 2月 5日	延期 11人 2人	共催事業「六所で泊まろう 2月」「キッズキャンプ」のサポートをする大学生を対象とし、特に安全面を重視した事前研修を行った。	講座、セミナー、育成	共催
六所山 day (読み:ろくしょさんでー)	4月30日 6月12日 8月20日 9月25日 12月25日 1月8日 3月4日	天体曇天中止 28家族 (107人) 9家族 (35人) 6家族 (20人) 積雪中止 12家族 (42人) 9家族 (32人)	家族向けの日帰り自然体験事業で、家族で手軽に六所山を楽しめるプログラムを実施した。 野外センターへの理解を深め、事業全体の参加者増につなげた。 (4月天体観望(中止)、6月アスレチック、8月ナイトハイク、9月自然ハイキング、12月六所山登山(中止)、1月たき火、3月天体観望)	体験活動等	共催
六所であそぼう	4月29日 7月10日 10月15日 12月18日	39人 42人 38人 31人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施した。 (4月自然遊び、7月竹クラフト、10月天体観望、12月原生林ハイキング)	体験活動等	共催

キャンプスタッフ養成講習会	5月15日 7月2日 ~3日 9月3日 ~4日 10月2日 1月15日	22人 19人 8人 10人 11人	キャンプやレクリエーションの知識技術の習得と経験の積上げを通して、キャンプスタッフの指導者としての資質向上を図り、青年の社会活動参加を促進した。	講座、セミナー、育成	共催
ファミリーキャンプ	5月1・3・4・5日 7月16日 ~17日 8月1・3日 ~1・4日 9月17日 ~18日 10月29日 ~30日	32家族 (125人) 9家族 (31人) 6家族 (28人) 11家族 (43人) 11家族 (41人)	自然に親しみ家族の絆を深めるために、野外活動を計画する家族に施設を開放し、日帰り又はキャンプ場泊で、選択プログラム（ウッドクラフト、アスレチック、天体観望）を提供した。	体験活動等	共催
六所山で泊まろう	5月28日 ~29日 2月11日 ~12日	35人 24人	小学校中学年から中学生に向けた、日帰り事業からのステップアップとなる宿泊事業を実施した。キャンプスタッフ企画による事業も実施した。 (5月「キャンプ道場」、2月「無人島キャンプ」)	体験活動等	共催
六所山デイキャンプ	6月26日 11月6日	38人 20人	小学校中学年から中学生を対象とした、キャンプの入門者向けの日帰り自然体験事業を実施した。 (6月キャンプの生活、11月防災キャンプ)	体験活動等	共催
親子自然体験塾	7月30日 ~31日 11月26日 ~27日 1月28日 ~29日	9家族 (26人) 10家族 (36人) 積雪中止	家族で同じテーマ（特に里山や自然に関する）に取り組むことで、家族のきずなを深めるとともに、参加家族間の交流を促進した。 (7月草木染、11月たき火と焼きいも、1月しいたけ菌打ち)	体験活動等	共催
たっぷり六所山	10月8日 ~10日	16人	小学校中学年から中学生に向けた2泊3日の自然体験事業。野外炊事、「謎解きハイキング」等を通して更なるステップアップを図った。	体験活動等	共催
【新規】野外活動体験会「ふらっと六所山」	11月20日	55人	施設見学やプログラム体験を通して、少年団体の指導者がプログラム立案の参考にし、本番を安全でスマーズに運営できるようにする事業。見学に加え、アスレチックや火起こし等の体験を行った。参加者の野外センターへの理解を深め、長期的な利用者増加につながる体験を提供した。	講座、セミナー、育成	共催
キッズキャンプ	2月19日	21人	事前研修を行った大学生スタッフが運営するキャンプで、竹筒ごはん作りと竹クラフトを日帰り事業で実施した。	体験活動等	共催
キャンプインストラクター養成講習会	2月24日 ~26日	29人	愛知県キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成した。	講座、セミナー、育成	共催

小中学校等 野外活動直接指導	通年	7, 304人	こども園、小中学校等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行った。	体験活動等	受託
-------------------	----	---------	---	-------	----

合 計

事 業 総 合 計	17事業	8, 579人	他に新型コロナウイルス感染防止のため、3事業を中止した。
-----------	------	---------	------------------------------

(4) 利用実績

施 設 名	件 数(件)	人 数(人)	利 用 内 容
少年自然の家	182	14, 164	宿泊研修等
青少年キャンプ場	338	18, 228	野外活動等
運動広場	29	6, 933	軽スポーツ等
資料館	36	1, 222	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	36	1, 668	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	18	990	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	639	43, 205	

8 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む）

市民の文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を実施しました。

とよた科学体験館は、豊田市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの幅広い市民が気軽に科学に触れる機会拡充に努めました。教育的な事業のみならず、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中の科学を楽しめるような事業運営に取り組みました。

また、街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった喜楽亭では、「喜楽亭茶会」などの文化体験事業を実施しました。

（1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズを考慮した多種多様な事業展開を図りました。

天文事業では、リニューアルされたプラネタリウムの新システムを活用した特別プログラムを随時投映し、宇宙や星空への興味関心を深めるよう努めました。地元の音楽家や青少年音楽団体、「熟睡」などのテーマにフィーチャー（特集）し、プラネタリウムとコラボした「フィーチャリングプラネタリウム」の開催と、天体望遠鏡を使って街中で気軽に天体を観望する「街中の星見会（まちぼし）」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めました。

サイエンス事業では、「キッズ・ものづくりワンドーランド2022」や「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図りました。また、「学習指導要領発展事業」や「こども園アウトリーチ事業」では、理科の面白さや自ら考える楽しさを紹介し、科学好きの裾野拡大に努めました。

新たに「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、プラネタリウムの星や映像の表現力と演劇の持つ言葉の力を組み合わせた「演劇×プラネタリウム」、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招く「サイエンスセミナー」及び地元企業の科学技術やタイムリーな科学テーマに関するワークショップ「レッツ・エンジョイ・サイエンス」の3企画を新規事業として開催しました。

（2）施設運営

施設全体の連絡会議を定期的に開催し、情報共有を図るとともに、消防訓練や防災対策、改修工事などを総合的に管理運営するための事務局的な役割を強化しました。さらに、中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行いました。

また、建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的に実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めました。更に施設の長寿命化などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より安全・安心・快適な施設の提供に注力しました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
こども園アウトリーチ事業	通年 (3回中止)	1,703人	こども園に出向き、園児に科学のふしきをショー形式で紹介する。実験を通して楽しみながら科学への興味を深めた。 ※32園	体験活動等 自主
ミニワークショップ	通年	15,097人	短時間でできる科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催した。	体験活動等 自主
【新規】大人のゆうゆう星めぐり	6月23日 9月22日 10月27日 12月22日 1月26日 3月16日	392人	シニア層などの平日にゆとりのある方を対象に、知的好奇心を満たす時間と癒やしの時間を提供する大人向け天文講座を開催した。	講座、セミナー、育成 自主
キッズ・ものづくり ワンダーランド 2022	4月10日	68人	クルマをテーマとしたワークショップを開催した(公益社団法人自動車技術会中部支部と連携)。	講座、セミナー、育成 自主
深掘り天文講座	7月30日 ・31日	22人	天文の中級以上の知識や技術習得を目指す方を対象に、天体観望や天体写真の実践的な技術習得のための講座を開催した。	講座、セミナー、育成 自主
ものづくりフェスタ 2022	11月27日	80人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣とブース出展協力をした。	体験活動等 自主
アストロクラブ 親子天体観望会	12月3日	49人	アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催した。 (会場:野外センター)	体験活動等 自主
プラネタリウム投映 事業	通年	41,827人	星空解説による本物の星空へいざない、迫力のある全天周シミュレーションの映像を通じて天文や宇宙への興味・関心を深めた。一般・団体・学習などのニーズに対応した解説や全天周番組投映、シミュレーション映像投映を開催した。	体験活動等 受託

サイエンスショー	通年	18,509人	一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催した。	体験活動等	受託
ワークショップ	通年	220人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンススクール	通年	321人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催した。	体験活動等	受託
出前天体観測会	年11回 (5回中止)	337人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催した。	体験活動等	受託
街中の星見会 「まちばし」	年10回 (2回中止)	836人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催した。	体験活動等	受託
フィーチャリング プラネタリウム	11月26日 1月21日 2月 5日	257人	「熟睡」「爆笑天文教室」「上坂浩光監督」をテーマにフィーチャー（特集）し、コラボレーションによる事業を開催した。	体験活動等	受託
学習指導要領発展事業	7月28日 11月12日 2月25日	35人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンステ拉斯	年3回	245人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の科学的分野の活動紹介ブースを開設した。	体験活動等	受託
企画展	年3回	—	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催した。	体験活動等	受託
プラネタリウム コンサート	3月4日	206人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説と加賀谷玲氏（Key）と石川寛子氏（Vn）のコンサートを開催した。	体験活動等	受託

【新規】 レッツ・エンジョイ・サイエンス	8月28日	51人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、キューピーマヨネーズ(株)を指導講師に迎え、たまごの科学をテーマに子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催した。 (会場：2階調理実習室)	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	5月5日 8月3日 ～ 8月7日	1,149人	GW期間と夏休み期間に外部講師による特別イベントを開催した。	体験活動等	受託
サイエンスクラブ 初級コース	6月 4日 7月 9日 9月10日 10月22日 12月 3日 1月 7日	282人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催した。 ※6回×2部(午前・午後)	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	6月18日 7月 2日 9月17日 10月 8日 11月26日 1月14日	138人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 初級コース	6月 5日 7月 3日 10月 9日 11月13日 12月11日 1月15日	306人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見付け方などを学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 中級コース	6月12日 7月10日 9月18日 10月2日 11月6日 1月22日	120人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
【新規】 サイエンスセミナー	6月18日	157人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、気象予報士の土井邦裕氏を講師に招き、講演会を開催した。 (会場：小ホール)	講座、 セミナー、 育成	受託
【新規】 実験観察研修会	9月16日	31人	顕微鏡の上手な使い方や安全な燃焼実験のための注意事項など、実験観察の方法をレクチャーし、理科学習の技術向上を図るために研修会を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託

[新規] 演劇× プラネタリウム	10月15日	169人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、プラネタリウムの新たな可能性と新規顧客開拓を目的に、プラネタリウムの星や映像の表現力と演劇（劇団あおきりみかん）の持つ言葉の力による文化体験を提供する事業を開催した。 ※1日2回公演	体験活動等	受託
親子天文教室	11月5日	66人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題を分かりやすく紹介するイベントを開催した。	体験活動等	受託

イ 産業文化センター事業

魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産業文化センター)	年3回	91人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供した。	—	自主
-----------------------------	-----	-----	--	---	----

ウ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	5月7日 7月3日 11月20日 2月26日	450人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催した。	—	受託
-------	---------------------------------	------	------------------------------------	---	----

合 計

科学体験館 計	29事業	82, 673人	
産業文化センター計	1事業	91人	
喜楽亭 計	1事業	450人	
事業総合計	31事業	83, 214人	

(4) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
小ホール	182	16, 626	講演会・発表会
多目的ホール	255	15, 279	展示・研修会・パーティー等
プラネタリウム	768	43, 871	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	310	137, 277	学習見学・一般見学等
喜楽亭	117	6, 853	茶会・講座等
その他	4, 321	122, 412	中日文化センター等
計	5, 953	342, 318	

9 交流館（体育施設等を含む）

生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を強化しました。

平成30年度からの交流館の利用ルールの緩和や地域の特性に合った運営により、交流館が活用しやすくなり、多様な活動や多様な主体が参加できる環境を整えました。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指しました。

市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍の総合的な支援に努めました。

（1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートしました。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めました。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。さらに、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出しました。

（2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指すとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりに努めました。

また、多様な市民が楽しみながら街づくりに関わる環境づくりや、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進しました。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事 業 名	期 日	内 容
逢妻	逢愛カフェ	5月11日 ほか	地域資源の掛け合わせを意識し、コンサート、健康づくりなど市民の活躍と交流の機会を創出した。
	若者企画応援 ～ONE TEAM～	8月3日 ほか	中学生が主体となり逢妻ふれあいまつりでイベントを企画運営し、地域の方との交流を楽しんだ。
	WE LOVE 逢妻 あいづま建築探訪	12月11日	逢妻交流館の建物がガラス張りで作られた意図や構造を建築士から学び、建物の魅力を再発見した。
その他 8事業／総計 11事業／参加 692人			
旭	スマートフォン講座	6月17日	高齢者を対象に、スマートフォンの安全な使い方を学ぶ講座を実施した。
	旭 水の歴史を辿る ～水源林と矢作川～	6月25日	矢作川の歴史と水源を辿り、水への理解を深め環境を守る事の大切さを知る講座を実施した。
	ちょっと大人なバレン タインコンサート	2月12日	音楽活動の仲間づくりと地域住民の交流の場を提供する講座を実施した。
その他 4事業／総計 7事業／参加 475人（1事業中止）			
朝日丘	ひだまりサロン	4月5日 ほか	気軽に集えるサロンを開催し、地域住民の交流を図る講座を実施した。
	い～な♪子育てサロン+	4月17日 ほか	広い部屋でのびのびと遊べる場を提供し、親子のふれあいや保護者同士の交流を図る講座を実施した。
	あさひがおか地域探訪	12月3日 ほか	朝日丘地区の寺院を住職の案内によって巡る講座を実施した。
その他 4事業／総計 7事業／参加 1,742人			
足助	あすけこどもまつり (名称変更)	5月22日	お琴やスチールドラムの演奏体験、バルーンアートやカーリングなど多くの種目を子供たちが楽しく体験できるコーナーを設け、地域の交流促進を図った。
	お山の玉手箱 (稻武交流館共催)	7月24日	親子で五平餅やバームクーヘンづくりを通して山里くらしを体験し、交流促進を図った。
	足助探訪	7月30日 11月6日	御内・大多賀地区を訪ね地域の自然・歴史・まちづくりを学んだ。特に大多賀では日東醸造を訪ね、誘致の経緯や効果を学ぶことができた。
その他 7事業／総計 10事業／参加 651人			
井郷	プチプロジェクト	4月10日 ほか	学びたい・教えたい住民ニーズに応え、新たな活動グループを生み出すための事業を実施した。
	ペピイキッズ	4月14日 ほか	親子のふれあいの場、安心して子育てができる場を提供し、子育て中の親子への支援を実施した。
	いさとキッズ プロジェクト	11月13日	子どもスタッフによる企画・運営のイベントをコミュニティ会議と共に実施した。
その他 6事業／総計 9事業／参加 1,068人			

石野	石野シニアクラブプラス①「ボッチャ」	9月21日 10月5日	高齢者の健康寿命を維持し、また参加者同士の交流の機会を提供するための講座を実施した。 コロナ禍でも自宅で楽しめる趣味を提案し、新しいことに挑戦するきっかけになる講座を実施した。
	石野ちびっこひろば「Xmasコンサート」	12月8日	同年代の親子が集い交流する場を設け、クリスマスにちなんだ音楽やクラフト制作を楽しむ講座を実施した。
	総計 3事業／参加 298人		
稻武	だっころん	4月21日 ほか	子育て活動団体や、地域講師など近隣地区の人材と参加者がつながる講座を実施した。
	伝統芸能を学ぶ！ 稻武廻り太鼓	4月26日 ほか	若い世代に伝統芸能に興味を持ってもらい、グループの活性化につながる講座を実施した。
	稻武ヒストリア	6月19日 ほか	地域内の歴史について知識を深め、講師の人材育成につながる講座を実施した。
	その他	7事業／総計 10事業／参加 588人	
梅坪台	地域で元気で過ごすために！	5月15日 ほか	地域の健康に関わる機関と連携し、健康づくりや病気について学ぶ講座を実施した。
	おとなのたまり場	6月8日 ほか	気軽に集える場を運営するスタッフの人材育成と生きがいや仲間づくりを促進する講座を実施した。
	わくわくチャレンジ	7月21日 ほか	子どもたちが自主グループ活動を体験し、世代間交流と学習成果の還元の機会として講座を実施した。
	その他	3事業／総計 6事業／参加 312人	
小原	すくすく講座 おばらっきー組	5月27日 ほか	地域の子育て世代同士の交流や、子育て情報の提供を実施した。
	キッズクラブ2022	6月4日 ほか	学区を越えた子ども同士の交流を図り、地域講師から地域について学ぶ講座を実施した。
	小原魅力発見隊	9月11日 ほか	地域の文化に触れその魅力を発見し、充実したセカンドライフと共に歩むための講座を実施した。
	その他	3事業／総計 6事業／参加 370人（1事業中止）	
上郷	kokoroつなぐカフェ	4月28日 ほか	地域住民の活動発表と交流の場として、カフェスタッフと共にコンサートやマルシェを実施した。
	上郷三期大学	7月27日 ほか	地域の高齢者の学びや生きがいづくりの場として、運営委員と共に講座内容を決め実施した。
	中学生ボランティア講座	11月14日 ほか	中学生が主体となり、地域の小学生を対象にした「クリスマス会」の内容を決め実施した。
	その他	3事業／総計 6事業／参加 1, 192人	
猿投北	親子であそぼ！ おもちゃひろば	5月6日 ほか	共催団体「ねこのて」による絵本の読み聞かせ、自由遊び、工作コーナーを設け、子育て支援を行った。
	猿投北ハーブフェスタ	6月12日	「ハニーサックル」と共催で、ハーブ園を活かした体験や出店者による販売、料理教室を実施した。
	おいでん猿投北 郷土史めぐりウォーク	11月26日	地域講師の案内で、猿投地区の史跡を歩いて巡り、地域の自然と歴史を体感する講座を実施した。
	その他	5事業／総計 8事業／参加 1, 468人（1事業中止）	

猿投台	中学生プロデュース 猿投台向上委員会	7月23日 ほか	中学生がふれあいまつりの企画、準備及び運営に参加し、地域での世代間交流を深める講座を実施した。
	子ども体験講座	7月21日 ほか	自主グループを講師とし、学校では経験できない様々な体験をする講座を実施した。
	自主グループ体験会	11月2日 ほか	自主グループの会員増加を目指し、大人を対象とした体験会を実施した。
	その他	9事業／総計	12事業／参加 568人
下山	親子講座	5月25日 ほか	4回講座。未就園児の親子で楽しみ、親子のふれあいと子育て世代の仲間づくりの講座を実施した。
	マネー講座	11月20日 ほか	「家族信託セミナー」「賢いお金の増やし方」2講座。お金に関する知識を学ぶ講座を実施した。
	郷土食料理 そば打ち体験	11月11日	地域講師による指導の下、楽しく和とそばの奥深さを感じられるそば打ち体験講座を実施した。
	その他	8事業／総計	11事業／参加 680人
浄水	すいみー☆Baby	5月12日 ほか	1歳未満の子を持つ親子が、楽しく学びながら交流できる講座を実施した。
	みんなの♡浄水介護フェスタ+（プラス）	5月22日	幅広い世代を対象に、介護・認知症などの学びの場として、体験・参加型のイベントを実施した。
	ハッピーハロウィン 2022	10月23日	地域住民や様々なボランティアと共に、子どもが楽しむハロウィンイベントを実施した。
	その他	8事業／総計	11事業／参加 1,599人
末野原	子育てサロン スペシャル	4月27日 ほか	子育てサポートーが参画する親子のふれあい遊び、地域や子育てに関する情報交換の場を提供した。
	すえのはら縁 joy サロン	5月17日 ほか	健康情報の提供やステージ発表、ものづくりを行いながら多世代の地域住民の交流の場を提供した。
	めざせ！50万歩	6月9日 ほか	個人でも健康づくりに取り組めるよう、ウォーキングの機会とモチベーション作りの支援をした。
	その他	7事業／総計	10事業／参加 1,418人
崇化館	ランプシェードで地域 の輪	6月17日 ほか	地域住民がボランティア講師となり、紙のランプシェード作りを実施した。
	大人のレジンアクセサリー	2月4日 ほか	好きを職業にした作家からアクセサリー作りの手法等を学び、新しい趣味を提案する事業を実施した。
	たのしい絵本のよみかた	2月16日	読み聞かせボランティアグループが講師となり、未就学児親子を対象に絵本の講座を実施した。
	その他	9事業／総計	12事業／参加 606人
高橋	園芸ボランティア講座 「花＊はな」	5月～12月	花壇の手入れの基礎を学び、園芸ボランティアの養成を目指す講座を実施した。
	高橋ほっとサロン	5月～1月 隔月	ものづくりや体操、講話などを取り入れ、多様な世代が気軽に参加できる場を提供した。
	クリスマスマーケット	12月	市内で活躍する音楽家のコンサートとマーケットを開催し、クリスマスを楽しむ場を提供した。
	その他	6事業／総計	9事業／参加 857人

藤岡	四季を楽しむフラワー アレンジ	5月20日 ほか	多肉植物の寄せ植え、伝統の門松づくり等でフラワー・アレンジを学ぶ講座を開催した。
	ツール・ド・フジオカ ウォーキング	10月10日 ほか	ノルディックウォーキングを学びながら、地域を歩き、藤岡の自然や歴史を知る講座を開催した。
	陶芸で干支の卵づくり	11月12日	地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である卯の陶器を作る講座を開催した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 264人（1事業中止）		
藤岡南	作って遊ぼうわくわく 子どもフェスタ	7月30日	夏休み子どもの居場所づくりとして、割りばし鉄砲製作やボッチャ体験講座を実施した。
	花壇ボランティア養成 講座	8月25日 ほか	講座を通して共通の趣味を持つ仲間づくりと、花壇整備ボランティアの発掘・養成につなげた。
	集まれ未来を育てる お母さん	10月4日 ほか	助産師や幼児教育者を中心とした若い母親のグループ「Copain」を講師に、子育て応援講座を実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 494人		
豊南	学ぼう防犯！ 大切な 人や地域を守るために	6月5日	地域課題の一つである防犯に焦点をあて特殊詐欺防止等、参加者の防犯意識が高まる講座を実施した。
	自分だけのランタンを作ろう！	7月19日	小学生を対象に、豊南地区のものづくり団体を講師に迎え、ランタン作り講座を実施した。
	Sunsetコンサート 2022	8月6日	夕方の時間帯に、幅広い世代の参加を狙った生演奏と歌のコンサートを実施した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 762人		
保見	子ども料理	7月31日	調理実習を通じて、食の大切さを学ぶ講座を実施した。
	ほみっこひろば	8月4日 ほか	子育て支援団体と協力しながら、外国籍の親子も参加できる遊び場を提供した。
	クリスマスマーケット	12月4日	バザーやコンサートなど多文化を体験できるマーケットを開催した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 1,387人		
前林	ほっこりサロン	4月24日 ほか	運営スタッフと共に地域住民の交流の場を提供し、盆踊りやコンサート、伝統食作りを実施した。
	高岡歴史めぐり	6月5日 ほか	地域の歴史を幅広く学ぶ講座を、若園、若林、前林の3地区合同で実施した。
	パパママの笑顔が大好き	11月6日 ほか	子育て中の親子の交流、父親の参加意欲を高めるなど子育て応援講座を実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 657人		
益富	motto サロン de 楽しもう！	5月11日 ほか	来館者の多いサロンの日に、各団体とコラボして交流の場、学びの場となる機会を提供した。
	益富のホタル	5月18日 ほか	地域の小学校へ行き、ホタルと環境についての出前講座を実施した。
	おおきなおへやでおも いっきりあそぼう！	5月26日 ほか	未就園児親子を対象に、ものづくりやイベントを企画し、子育て世代の交流の場を提供した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 844人		

松平	こどもひろばばけっと	4月27日 ほか	未就園児の親子を対象に、ふれあい遊びや工作、読み聞かせを楽しむ講座を実施した。
	松平高齢者教室	5月17日 ほか	防災や健康体操を通じて参加者同士交流を図り、生きがいづくりを目指す講座を実施した。
	松平サロンコンサート	6月12日 ほか	コンサートや手作り品の販売を通して、地域住民が交流する講座を実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 828人		
美里	美里交流館であそぼのびのび遊び	6月24日	子育てサポーターや図書ボランティアと連携し、親子で体を使った遊びを通して交流を図った。
	おもちゃで学ぶ★SDGsナゾトキ教室	8月3日	SDGsの取組を実施している企業とリモートで結び、ゲーム形式で学びを深めた。
	美里きらめき Net シニアのボッチャ教室	8月31日 9月7日	ボッチャを通した交流がきっかけになり、参加者を中心に自主グループが発足し活動を楽しんでいる。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 330人（1事業中止）		
竜神	寿大学	6月15日 ほか	高齢者に学びと交流の場を提供し、健康講座、スマート講座などを実施した。
	ふらっと竜神	6月29日 ほか	地域ゆかりの個人・グループによる発表や体験講座など気軽な学びを実施した。
	竜神サンデーサロン	6月26日 ほか	多様な主体との連携を図り、運営委員とともに世代を超えた交流の場となる講座を実施した。
	その他 3事業／総計 6事業／参加 524人		
若園	絵画でつなぐ地域の輪	5月～11月	園児から絵画募集し、展示を行った。優秀作品はパネルに加工し、若園地区の県道に掲示した。
	高岡歴史めぐり	6月5日 ほか	旧高岡町である若園、前林、若林の3地区合同で地域の歴史を学んだ。
	出張中花吉コンサート	6月26日 ほか	地域内の施設を会場に、地元在住の音楽家を募り、コンサートを開催した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 3,076人		
若林	わかばやしカフェ	毎月 第3金曜日	地域スタッフが主体となり、カフェとイベントの他に交流の場を設ける講座を実施した。
	もこもこべびい	5月25日 ほか	生後3か月から6か月までの親子を対象に、事故予防の話や絵本の選び方を学び、仲間作りをする講座を実施した。
	縁ジョイシニア塾	11月8日 ほか	外出の機会を設け地域とのつながりを持ち、心からだの健康寿命を伸ばす講座を実施した。
	その他 10事業／総計 13事業／参加 1,643人（1事業中止）		
合計	交流館事業実施 257事業／参加 25,393人（他に6事業を中止した。） ふれあいまつり 28交流館／参加 54,495人		

【その他の事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容
令和4年度豊田市文化振興財団大会 (地域表彰)	6月5日	—	豊田市交流館と関わりをもつて行われた善行や優れた地域活動により、地域に特に顕著な貢献をした個人や団体を称え表彰を行った。

(4) 利用実績

施 設 名		件 数(件)	人 数(人)	利 用 内 容
逢妻交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1, 919	18, 831	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	20, 526冊	4, 495	図書の貸出し
	その他	—	13, 379	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	977	5, 506	会議・研修・講座など
	図書室	9, 156冊	2, 114	図書の貸出し
	その他	—	6, 356	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	4, 318	40, 006	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	46, 920冊	11, 368	図書の貸出し
	その他	—	29, 816	個人利用
足助交流館	会議室等	1, 236	17, 117	会議・研修・講座など
	図書室	14, 949冊	2, 924	図書の貸出し
	その他	—	25, 837	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設		1, 363	26, 344	グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	2, 841	24, 305	会議・研修・講座など
	図書室	106, 455冊	23, 306	図書の貸出し
	その他	—	139, 141	個人利用
猿投体育施設		1, 935	32, 507	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1, 609	13, 555	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	15, 005冊	3, 222	図書の貸出し
	その他	—	15, 919	個人利用
石野運動広場		298	5, 849	グラウンド利用
稻武交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	867	7, 581	会議・研修・講座など
	図書室	4, 809冊	1, 437	図書の貸出し
	その他	—	7, 086	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	3, 151	32, 547	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	37, 926冊	9, 681	図書の貸出し
	その他	—	21, 101	個人利用
小原交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1, 228	12, 751	会議・研修・講座など
	図書室	9, 476冊	2, 451	図書の貸出し
	その他	—	10, 066	個人利用

上郷交流館	会議室等	3, 895	40, 805	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	115, 728冊	24, 803	図書の貸出し
	その他	—	93, 123	個人利用
上郷公園		571	13, 711	グラウンド利用
猿投北交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1, 802	15, 668	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	15, 650冊	3, 681	図書の貸出し
	その他	—	15, 733	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2, 223	24, 871	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36, 865冊	9, 050	図書の貸出し
	その他	—	19, 041	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	699	5, 884	会議・研修・講座など
	図書室	14, 104冊	3, 221	図書の貸出し
	その他	—	15, 392	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	4、230	45, 517	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	75, 251冊	16, 081	図書の貸出し
	その他	—	35, 044	個人利用
末野原交流館	会議室等	2, 899	30, 894	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	65, 721冊	15, 586	図書の貸出し
	その他	—	29, 633	個人利用
末野原運動広場		827	19, 019	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	5, 931	51, 653	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33, 103冊	8, 590	図書の貸出し
	その他	—	77, 763	個人利用
高橋交流館	会議室等	2, 374	28, 216	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38, 203冊	8, 541	図書の貸出し
	その他	—	35, 702	個人利用
高橋運動広場		865	7, 189	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1, 781	16, 540	会議・研修・講座など
	図書室	23, 775冊	5, 758	図書の貸出し
	その他	—	22, 812	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1, 754	21, 561	会議・研修・講座など
	図書室	19, 310冊	4, 044	図書の貸出し
	その他	—	24, 067	個人利用
豊南交流館	会議室等	4, 476	34, 834	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	86, 737冊	19, 885	図書の貸出し
	その他	—	48, 206	個人利用
保見交流館	会議室等	2, 588	30, 492	会議・研修・講座・調理実習など

	図書室	70, 520冊	17, 407	図書の貸出し
	その他	—	33, 789	個人利用
保見運動広場		1, 802	29, 415	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	2, 546	25, 775	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	32, 636冊	6, 293	図書の貸出し
	その他	—	31, 706	個人利用
益富交流館	会議室等	2, 708	27, 917	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40, 063冊	10, 844	図書の貸出し
	その他	—	24, 034	個人利用
松平交流館	会議室等	2, 107	16, 944	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29, 250冊	6, 435	図書の貸出し
	その他	—	16, 337	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	5, 082	37, 901	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30, 913冊	7, 540	図書の貸出し
	その他	—	36, 761	個人利用
竜神交流館	会議室等	3, 287	35, 174	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	73, 850冊	15, 301	図書の貸出し
	その他	—	40, 658	個人利用
土橋公園		1, 697	14, 120	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館	会議室等	837	8, 054	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	10, 920冊	3, 952	図書の貸出し
	その他	—	11, 170	個人利用
若林交流館	会議室等	3, 310	40, 442	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	63, 992冊	14, 829	図書の貸出し
	その他	—	36, 874	個人利用

利用実績 合計

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
交流館	会議室等	72, 675	711, 341 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1, 141, 813冊	262, 839 図書の貸出し
	その他	—	916, 546 個人利用
	小計	72, 675	1, 890, 726
体育施設等	9, 358	148, 154	
合計	82, 033	2, 038, 880	

10 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び、体験の事業を実施しました。さらに受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援しました（とよた市民活動センター事業受託業務）。

(1) 事業

幅広いシニア世代が学習を通じ地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一歩講座」など、これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を開きました。

(2) 事業一覧

※事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
通年 コース	環境園芸学科 (学生数 23人)	4月～3月 各学科 33回	延べ 4,937人	講座、 セミナ ー、 育成 体験活 動等
	健康増進学科 (学生数 36人)			
	文化工芸学科 (学生数 36人)			
	共通講座	12回		
専門 コース	やってみよう 保育の補助員	10月3日 ～ 11月28日 (8回)	延べ 122人	こども園の補助員の仕事を、 講義、実習体験を通じて学び、 学習後の就労につなげるため の講座を実施した。
	やってみよう 福祉のお仕事	7月25日 ～9月26日 (9回)	延べ 66人	福祉施設の仕事を、講義、実 習体験を通じて学び、学習後 の就労につなげるための講座 を実施した。
	子どもと工作も のづくりサポー ターエクスペリ エンス	新型コロナウィルス感染症 対策で、学校の受け入れができ なかつたため中止		市内の小学校に出向いて、工 作等のサポートをする「もの づくりサポーター」の仕事を 体験して、ボランティアとし て働くきっかけづくりをす る。

はじめ の一歩 講座	トヨタの森の生き物や自然に触れよう	5月25日	7人	自然を感じながらインターパリターの活動を学ぶ講座を実施した。	講座、 セミナー、 育成 受託
	音読でイキイキ生活	6月23日	17人	音読の楽しさを知り、音読ボランティアを学ぶ講座を実施した。	
	渡刈クリーンセンター見学ツアー	8月4日	10人	エコットをインターパリターの案内で見学することで、市民ボランティアの活動を学ぶツアーを開催した。	
	ものづくりサポートに挑戦	9月17日	6人	竹トンボ作りを通して、ものづくりサポートの活動を体験する講座を実施した。	
	豊田スタジアムガイドボランティア体験ツアー	10月20日	8人	ガイドボランティアの案内で豊田スタジアムを見学することで、ガイドボランティアの活動を理解するツアーを開催した。	
	バラの育て方とバラ園見学	11月4日	24人	西山公園職員からバラの栽培方法を学びながら花ボランティアの活動を知る講座を実施した。	
	バルーンアートでクリスマスリースを作ろう	12月3日	10人	バルーンを使ってのリースづくりを通して、市民活動団体の活動を学ぶ講座を実施した。	
	ボッチャ体験	2月25日 3月4日	延べ 46人	誰でもできるスポーツボッチャの体験を通して、スポーツ推進委員の活動を学ぶ講座を実施した。	

合計

事業総合計	3事業	5, 253人	
-------	-----	---------	--

1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、ふさわしい環境整備に努めました。当面必要な内容の修繕等は、おおむね完了しましたが、年々、施設の老朽化が課題となり、給排水設備、空調設備などの大規模な修繕の必要性が高まってきました。今後も、日ごろの点検活動を大切にし、早期修繕に取り組んでいきます。

テニスコートにおいては、コート1面という親しみやすさと整備のしやすさで、広く市民に利用され、心身の健康維持・増進に貢献できました。

(1) 施設運営

研究・研修施設としての環境づくりの一環として、利用者が落ち着いて研修に取り組めるよう、教員OBの作品を掲示し、季節感が漂う環境づくりに努めました。また、利用者アンケート、利用者懇談会を実施し、利用者視点のニーズの把握に努めるとともに、施設運営の改善に反映させました。

また、安全管理に対しては、施設の内外に目を配り、細かな情報を共有し合った上で学校教育課と協力しながら、通路や駐車場の修繕に取り組みました。消防・防災設備の見直し、点検を重視し、利用者の安全確保に努めました。

(2) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
会議室等	1,529	42,558	会議・研修会等
テニスコート等	1,072	5,149	テニス
計	2,601	47,707	

